

宮教博 第 74 号
令和 8 年 9 月 9 日

各事業者 殿

宮古島市総合博物館
館長 平良安史

宮古島市総合博物館デジタル・ミュージアムサイト構築業務委託に関する質問票に
ついて（回答）

令和 8 年 9 月 8 日までに照会のあったみだしの件について、下記のとおり回答します。

記

No	募集要領及び 仕様書等の該当ページ	質問内容
1	仕様書 6. 構築要件 サイト設計 No. 1	館内への機器設置を行わず、受託事業者が維持管理する方式として、CMS の実行環境およびデータベースに PaaS 等のマネージドサービスを用いる構成を想定しております。本要件における SaaS 方式の対象範囲と、当該構成の可否をご教示ください。
2	仕様書 6. 構築要件 サイト設計 No. 5	対応ブラウザとして記載の Internet Explorer について、開発元によるサポートが終了しており、セキュリティ更新が提供されておられません。本要件は対応必須とお考えでしょうか。必須の場合は、対象とする OS およびバージョンと、必要な表示・操作の範囲をご教示ください。
3	仕様書 6. 構築要件 サイト設計 No. 11	接続元 IP アドレスによる制限について、対象は管理画面、プレビュー環境、API のいずれでしょうか。公開サイトを含む対象範囲と、災害時等に館外から更新を行う場合に必要な条件をあわせてご教示ください。
4	仕様書 6. 構築要件 編集機能 No. 30・No. 31	予約時刻または職員による公開操作から、公開サイトに表示されるまでの許容時間をご教示ください。
5	仕様書 6. 構築要件	プレビュー時の PDF・画像の出力について、ページ全体の再現、

	編集機能 No. 38	用紙サイズ、改ページ、画像形式、解像度等の指定がございましたらご教示ください。
6	仕様書 6. 構築要件 編集機能 No. 25 保守管理 No. 49・No. 50	バックアップの保持期間、許容できるデータ損失時間、復旧目標時間についてご教示ください。あわせて、取得するアクセスログの対象、保存期間、および CSV 出力に必要な項目についてもご教示ください。
7	仕様書 6. 構築要件 保守管理 No. 45	公開するホームページおよび CMS の原則 24 時間 365 日稼働について、セキュリティ更新等に伴う計画停止の可否および事前通知の条件、求める稼働保証の水準、障害時の連絡・復旧体制をご教示ください。
8	仕様書 6. 構築要件 保守管理 No. 47	マネージドサービスを利用し、基盤となる OS 等はサービス提供者が、CMS および追加機能等は受託事業者が更新管理を行う方式を提案する場合、必要となる責任分界および適用状況の確認資料の範囲をご教示ください。
9	仕様書 6. 構築要件 保守管理 No. 48	静的ファイルを複数拠点に分散配置されたコンテンツ配信網（CDN）から配信する構成を、WEB サーバの冗長化として認めることは可能でしょうか。必要な独立性、拠点数、想定する障害範囲、および CMS 等を対象に含めるかについてご教示ください。
10	仕様書 全般 (データの保存場所)	CMS、データベース、原本画像、バックアップ、ログ、翻訳処理について、国内保存または国内処理等の指定はございますでしょうか。また、公開コンテンツの CDN 配信にも同様の条件が適用されるかについてご教示ください。
11	仕様書 2. 業務の目的 3. 業務内容③	仕様書に「宮古島市総合博物館デジタル・ミュージアム(仮称)」とございますが、正式名称の決定は貴館が行うものでしょうか。また、本サイトのロゴマークまたはシンボルマークの制作は、本業務の範囲に含まれますでしょうか。
13	仕様書 4. 基本構成②	「宮古の歴史・文化・自然・美術工芸に関する情報発信」について、公開開始時点で掲載する記事の原稿は貴館にてご用意いただくものでしょうか。
15	募集要領 (プレゼンテーション)	プレゼンテーションについて、対面参加を希望しております。募集要領に「実際に業務に携わる者が必ず出席すること」とございますところ、システムの構築および保守を担当する技術者が質疑に直接応答できる体制とするため、出席者のうち当該技術者のみがオンラインで参加することは可能でしょうか。難しい場合、提案者が持参した機器を用いて会場から当該技術者へ接続し、質疑応答に応答させる運用は差し支えないでしょう

		か。あわせて、会場におけるインターネット回線の利用可否についてもご教示ください。
--	--	--

【回答】

- No.1 館内への機器設置等を行わないこと、館内職員が管理する範囲はデータとコンテンツとすることを要件とします。これらの要件を満たすものであれば、SaaS 方式以外の方法でも可とします。
- No.2 Internet Explorer については対応必須要件といたしません。主要なブラウザで動作することを要件としています。
- No.3 接続元の制限については、管理画面を想定しています。
- No.4 許容時間に特に指定はございません。
- No.5 プレビュー時はサイトに表示されるページの全体像が表示される状態を想定しています。その他要件に特に指定はありません。
- No.6 バックアップの保持期間は1日1回、3世代分を想定しています。データ損失時間については特に定めはありません。復旧目標時間は原則即時としますが、この限りではありません。
取得するアクセスログは、サイトへのアクセス数、アクセスの多いページ、アクセスしたユーザーの地域を想定しています。
ログの保存期間は1ヶ月程度を想定しています。
- No.7 計画停止は可能です。計画停止の2週間前の事前通知を求めますが、事前通知の期間や条件、障害時の連絡・復旧体制は保守契約の際に協議の上決定することを想定しています。
- No.8 資料には、業務及びその責任の境界を示した図、設備や業務ごとの担当、問題発生時の連絡先や対応フローなどを提示してください。
- No.9 質問事項にある形での冗長化として認めることは可能です。サーバーのトラブル等への対処を想定しているため、1拠点を想定しておりますが、1拠点を指定するものではありません。CMS も対象に含めます。
- No.10 データの保存等は国内保存を基本とします。CDN 配信につきましても同様です。
- No.11 正式名称やロゴマーク等は当館で決定・製作します。
- No.13 公開開始時点での掲載記事や、運用開始後の記事の作成・追加は全て当館職員で行います。
- No.15 技術者の方のオンライン参加は可能です。ウェブ会議に関する環境は当方でご用意します。

次頁へ続く

No	募集要領及び 仕様書等の該当ページ	質問内容
1	仕様書 2 ページ ②宮古の歴史・文化・自然・ 美術工芸に関する情報発信 ③スペシャルコンテンツ	各コンテンツの原稿（テキストデータ）は、職員様より ご提供いただけるという認識でよろしいでしょうか？
2	仕様書 3 ページ 6. 構築要件 1 公開サーバ、CMS サー バ、バックアップ装置を含 む全ての機器を博物館内に 設置 せず、SaaS 方式と し、機器・ネットワーク回 線等の維持管理等を受託事 業者が行 うものとする。	SaaS 方式だと初期構築・保守費共に費用が高くなり、予 算の4分の1を占めますが、IaaS 方式での提案も可能で しょうか？
3	仕様書 3 ページ 6. 構築要件 英語、中国語に対する自動翻 訳システムを導入すること。	中国語は、簡体字のみという認識でよろしいでしょ うか？

【回答】

No.1 各コンテンツのテキストデータは、職員が作成します。

No.2 館内への機器設置等を行わないこと、館内職員が管理する範囲はデータとコンテ
ンツとすることを要件とします。これらの要件を満たすものであれば、SaaS 方式以外の方
法でも可とします。

No.3 中国語は簡体字と繁体字両方への対応を求めます。

以上